

「ASNITE試験事業者又は校正事業者認定の一般要求事項」の改正に係る意見及び回答について

	ご意見	回答
1	<p>該当箇所: 4 最新版でないVIM:1993を使うことは結構ですが、文中でVIMとのみ参照するのではなく、年度もお書き下さい。ISO/IEC 17025はご存じのように最新版のVIMを参照しているので、内部矛盾の可能性はありえます。</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。年度を追記いたします。</p>
2	<p>該当箇所: 4. 2 JCRBの8/18はCIPM MRA-D-04http://www.bipm.org/utis/common/CIPM_MRA/CIPM_MRA-D-04.pdfに置き換わっています。JCRB文書は引用全てを確認されたほうが良いと思います。</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。修正いたします。</p>
3	<p>該当箇所: 5. 2 JCSSが残っています。</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。削除いたします。</p>
4	<p>該当箇所: 5. 2 測定結果とは量の値＋不確かさです。測定結果に加えて不確かさを書いてしまうと二重表記となります。ちなみにGUMの日本語版の後に付録でついているのはVIM2の抄・抄訳で、あれをあてにすると、間違えます。 また、やや細かいですが 包含係数が2で信頼の水準が95%というのは、自由度が一意的に決まってしまう、数学的に誤った表現です。'約'95%とする方が良いと思われます。 測定の不確かさ、報告される測定の不確かさ、最高測定能力などが文章としてうまく表現されていないので、とても読みづらいです。EAの表現(EA-4/02 A7)の方が優れていると思われます。</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。修正いたします。</p>
5	<p>該当箇所: 5. 2. 1 の文章(主観的表現ですが)とても読みづらいです。日常発行するという意味がどうも不明です。 BMCの見積もりに十分に大きなTYPEAを入れておいて申請し、そのTYPEAの値を管理値として、報告する不確かさをBMCで決めうちにして出している認定事業者は居ると思いますが、これを排除したいという意味ですか？</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。修正いたします。</p>
6	<p>該当箇所: 5. 3. 3 (5)にJISが残っています。</p>	<p>ご指摘ありがとうございます。削除いたします。</p>